

日本ヒートアイランド学会 第4回全国大会

日 時 2008年8月22日(土) 9:50～19:40
23日(日) 9:50～16:20

会 場 東京工業大学 すずかけ台キャンパス：すずかけホール 3F 多目的ホールラウンジ 他

行事内容 特別講演，プレナリーセッション，ポスターセッション（公募研究発表），
パネルディスカッション，展示会，実演会，エクスカージョン，
懇親会，表彰式，セレブレーションアワー

参 加 費	大会参加費	賛助会員	3,500 円 (2人まで, 3人目以降は5,000 円)
		アカデミック会員	5,000 円
		一般会員	5,000 円
		学生会員	2,500 円
		非会員	10,000 円
	オプション	予稿集	2,000 円
		学会誌	3,000 円 (賛助・アカデミック会員は無料)
		懇親会費	5,000 円

アクセスマップ

■東京工業大学 すずかけ台キャンパス 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259

東急田園都市線「すずかけ台駅」下車 徒歩約10分

連絡先：東京工業大学 梅干野研究室 すずかけ台地区 G5棟 4階 tel: 045-924-5501

※現在、すずかけ門周辺の工事のため迂回が必要です。下図、矢印の方向にお進み下さい。



主要行事

特別講演

「日本ヒートアイランド学会設立の経緯と将来への期待」
齋藤 武雄（日本ヒートアイランド学会前会長）

プレナリーセッション

ヒートアイランドに関する総合的な話題の提供や最先端の研究紹介を分かりやすく講演していただきます。

■プレナリーセッションⅠ

「都市温暖化に因る熱中症等の不快感を数理経済学で表現する」
佐藤 公敏（立教大学）

■プレナリーセッションⅡ

「高温環境と熱中症」
星 秋夫（桐蔭横浜大学）

■プレナリーセッションⅢ

「持続可能な社会づくりへのアセスメント」
原科 幸彦（東京工業大学）

パネルディスカッション 「ヒートアイランド・CO₂対策に向けた地方行政の取り組み」

司会・進行 梅干野 晁（東京工業大学）

■話題提供

1. 長野市におけるCO₂対策の取り組み
 - ・高木 直樹（信州大学）
 - ・橋本 淳（長野市環境部環境政策課）
2. 横浜市におけるヒートアイランド対策の取り組み
 - ・佐俣 満夫（横浜市環境科学研究所）
 - ・佐土原 聡（横浜国立大学）

■パネルディスカッション

■とりまとめ

堀越 哲美（名古屋工業大学）

ポスターセッション（公募研究発表）

ヒートアイランドに関する様々な分野での研究や事例・取り組みなどについて、アカデミック、行政、企業、民間の4つのセッションに分けて発表を行います。研究成果のみならず、技術報告や事例、活動報告、個人の思想・提案など、ヒートアイランドの実際問題に関するそれぞれのテーマで、ポスター発表形式の発表を行います。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ■セッションⅠ アカデミックセッションⅠ | 講演番号：A01-16 |
| ■セッションⅡ 民間セッション | 講演番号：D01-11 |
| ■セッションⅢ 行政・企業セッション | 講演番号：B01-03,C01-10 |
| ■セッションⅣ アカデミックセッションⅡ | 講演番号：A17-31,D12 |
- ※講演題目・著者は、目次をご参照ください。

展示会

企業、自治体、NPOなどの活動などを展示します。

日 時：2009年8月22日（土）～23日（日）

会 場：東京工業大学 すすかけ台キャンパス すすかけホール ホワイエ

■ ショートプレゼンテーションタイム

日 時：2009年8月22日（土）17:20～18:00

参加団体

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. NPO法人 アクト川崎 | 8. 積水化成品工業株式会社 |
| 2. いんばマット・プランツ | 9. 太陽工業株式会社 |
| 3. エーアンドエー株式会社 | 10. ちがさき自然エネルギーネットワーク |
| 4. 英弘精機株式会社 | 11. トヨタ自動車株式会社 |
| 5. NPO法人 大田・花とみどりのまちづくり | 12. 保水性舗装技術研究会 |
| 6. NPO法人 屋上開発研究会 | 13. 三井住建道路株式会社 |
| 7. 遮熱性舗装技術研究会 | 14. 横浜市環境科学研究所 |

実演会

日 時：2009年8月22日（土）11:55～13:25, 23日（日）11:45～13:15

会 場：東京工業大学 すすかけ台キャンパス すすかけホール ラウンジ

内 容：ソーラークッカーの実演会

エクスカージョン

エクスカージョン1 めずらしい植物がある里山（加藤山）の散策

ナビゲーター：原科 幸彦（東京工業大学）

日 時：2009年8月22日（土）昼休み

会 場：東京工業大学 すすかけ台キャンパス

エクスカージョン2 里山に開発された大規模団地を高層棟展望室より展望

ナビゲーター：田中 稲子（横浜国立大学）

日 時：2009年8月23日（日）昼休み

会 場：東京工業大学 すすかけ台キャンパス

集合時間、集合場所は当日お知らせいたします。

懇親会

日 時：2009年8月22日（土）18:10～19:40

会 場：東京工業大学 すすかけ台キャンパス すすかけホール ラウンジ

会 費：5,000円

表彰式・セレブレーションアワー

公募研究発表（ポスター発表）において、優れた発表を「最優秀論文発表賞」として表彰します。表彰式では表彰状・記念品の贈呈を行います。表彰式後にはセレブレーションアワーとしてパーティーを開催します。

日 時：2009年8月23日（日）15:30～16:15

会 場：東京工業大学 すすかけ台キャンパス すすかけホール ラウンジ

タイムテーブル

■ 8月22日(土)

9:50-10:00 3F 多目的ホール	開会挨拶 梅千野 晃 (本学会会長、東京工業大学)
10:00-10:45 3F 多目的ホール	プレナリーセッションⅠ(司会:平野 聡(産業技術研究所)) 「都市温暖化に因る熱中症等の不快感を数理経済学で表現する」 佐藤 公敏(立教大学)
10:45-10:55	休憩
10:55-11:55 3F ラウンジ	ポスターセッションⅠ〈アカデミックセッション1〉 進行:平野 勇二郎(名古屋大学) 講演番号:A01-16 ※
11:55-13:25	昼休憩:すずかけホール 2階食堂 エクスカーション:めずらしい植物がある里山(加藤山)の散策 (東工大すずかけ台キャンパス敷地内) ナビゲーター:原科 幸彦(東京工業大学) 実演会:ソーラークッカー(3F ラウンジ)
13:25-14:05 3F 多目的ホール	特別講演 「日本ヒートアイランド学会設立の経緯と将来への期待」 齋藤 武雄(本学会前会長)
14:05-14:50 3F 多目的ホール	プレナリーセッションⅡ(司会:堀越 哲美(名古屋工業大学)) 「高温環境と熱中症」 星 秋夫(桐蔭横浜大学)
14:50-15:10	休憩
15:10-16:10 3F ラウンジ	ポスターセッションⅡ〈民間セッション〉 進行:親川 昭彦(太陽工業株式会社) 講演番号:D01-D11 ※
16:10-16:20	休憩
16:20-17:20 3F ラウンジ	ポスターセッションⅢ〈行政・企業セッション〉 進行:親川 昭彦(太陽工業株式会社) 講演番号:B01-03, C01-10 ※
17:20-18:00 3F ホワイエ	展示会 プレゼンテーションタイム 進行:大久保 憲郎(英弘精機株式会社)、辻井 豪(大成ロテック株式会社)
18:00-18:10	休憩
18:10-19:40 3F ラウンジ	懇親会

※講演プログラムは、講演番号と併せて目次をご参照ください。

■ 8月23日（日）

9：50－10：50 3F ラウンジ	ポスターセッションⅣ 〈アカデミックセッション2〉 進行：平野 勇一郎（名古屋大学） 講演番号：A17-31, D12 ※
10：50－11：00	休憩
11：00－11：45 3F 多目的ホール	プレナリーセッションⅢ（司会：梅干野 晁（東京工業大学）） 「持続可能な社会づくりへのアセスメント」 原科 幸彦（東京工業大学）
11：45－13：15	昼休憩：すずかけホール 2F 食堂 3F ラウンジ エクスカーション：里山に開発された大規模団地の展望 実演会：ソーラークッカー（3F ラウンジ）
13：15－15：25 3F 多目的ホール	パネルディスカッション 「ヒートアイランド・CO ₂ 対策に向けた地方行政の取り組み」 司会進行：梅干野 晁（東京工業大学） ■ 話題提供 1. 長野市におけるCO ₂ 対策の取り組み ・高木 直樹（信州大学） ・橋本 淳（長野市環境部環境政策課） 2. 横浜市におけるヒートアイランド対策の取り組み ・佐俣 満夫（横浜市環境科学研究所） ・佐土原 聡（横浜国立大学） ■ パネルディスカッション ■ とりまとめ 堀越 哲美（名古屋工業大学）
15：25－15：30	休憩
15：30－15：45 3F ラウンジ	表彰式 司会：足永 靖信（国土技術政策総合研究所） 内容：最優秀論文発表賞表彰
15：45－16：15 3F ラウンジ	セレブレーションアワー（パーティー）
16：15－16：20 3F ラウンジ	閉会挨拶 佐藤 公敏（本学会副会長、立教大学）

※講演プログラムは、講演番号と併せて目次をご参照ください。